

総務常任委員会

(平成26年4月18日)

○ 毛利彰男委員長

それでは、本年度最後の総務常任委員会を開催させていただきます。

竹野委員は、公務でちょっとおくれるという連絡をいただいております。

また、先日行われました議会報告会、シティ・ミーティング、大変ご苦労さまでございました。それぞれの役割を果たしていただきまして、感謝しています。また、活発な意見もいただきまして、感謝を申し上げたいと思っています。この議会報告会、そしてシティ・ミーティングの市民の皆様方のご意見についての当委員会の整理をさせていただくというのが、きょうの目的でございます。

それで、冒頭に言わなきゃいけなかったんですけど、きょうはそういう意味で、インターネット中継、これは行いませんので、ご了承いただきますようお願いをいたします。

お手元にあります資料、これが、議会報告会、シティ・ミーティングの概要、それから、それらの出された課題を整理したもの、それから、3枚目にアンケートということで、三つの種類の資料を準備してございます。

事務局のほうから、先日行われました議会報告会、シティ・ミーティングの整理等、この資料に基づいてまずご説明をいただきまして、そして、出された課題についてのご承認、ご意見を賜りたいと、そんなふうを考えておりますので、どうかよろしく願いいたします。

それでは、事務局のほうから、この資料についてのご説明をお願いいたします。

○ 栗田議会事務局主事

事務局でございます。座って失礼いたします。

それでは、資料の説明のほうをさせていただきます。

まず、資料の確認でございますが、先ほど委員長よりおっしゃっていただきましたA4判のものでございます。左1点どめでホッチキスでとめてある4枚物の資料でございます。平成26年3月26日、総務常任委員会、議会報告会、シティ・ミーティング概要という資料でございます。それと、A3判の資料で、議会報告会、シティ・ミーティングで出された課題という資料の二つでご説明をさせていただきたいと思っております。

まず、4ページ物の概要につきましては、議会報告会で出された意見を網羅した概要で

ございまして、A3判の資料につきましては、その中から議会運営委員会に上げていく意見を抜粋したものでございます。

それでは、A3判の資料をごらんください。

次回の議会運営委員会に上げていく意見の案として、6項目を正副委員長で抜粋していただいております。意見については、ごらんとおりでございまして、これらの意見につきましては、全て②の各常任委員会で協議すべき意見としてまとめてございまして、六つとも総務常任委員会の関係でございまして、意見を担当部局に伝えるということで、委員会における検討結果の案というふうな形で、正副委員長のほうでまとめていただいております。

ただし、4番の意見につきましては、アンダーラインを引かせていただいておりますとおり、後日、意見をいただいた本人様より事務局のほうに連絡がございまして、自分の意見に対する回答が欲しい旨の連絡を受けておりますので、この意見につきましては、担当部局に確認して、質問者に回答するという案で整理してございます。それ以外につきましては、意見を担当部局に伝えるというふうな形で整理のほうがされております。

事務局からは以上でございます。

## ○ 毛利彰男委員長

ありがとうございました。

概要については、お目通しをいただきたいという、各委員の皆さんがご答えいただいた内容でございます。それで、3番のほうで、6項目あって、4番以外はいただいた意見を担当部局に伝えるという、こういう処理をさせていただきたいという案でございます。4番につきましては、中央緑地の浮浪者対策、これについては、3月27日に、ご本人から回答をくれということを書いてこられたみたいですが、これについては、担当部局に伝えるとともに質問者に回答するという、こういう準備をしたいなというふうに思っております。

議会運営委員会のほうにはそういう形で報告したいと思っておりますが、これについて、ご意見等ございましたらお願いをいたします。

(なし)

○ 毛利彰男委員長

なしというお声をいただきましたが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

○ 毛利彰男委員長

じゃ、そういうふうにさせていただきたいと思います。

4番のほうですけれども、何かいい浮浪者対策、何か皆さんのほうでいい案があったら、意見を担当部局に伝えたいなというふうに思いますけど、何かあればご発言をいただけたらなと思いますが、なければよろしいですが。

気にはなっていますよね、あそこ、前から。本当に古い課題で、佐藤さんという議員さんがおみえになった時代から、そういう質問とか、いろいろ出ていましたけれども、旧態依然として変わっていないということです。古くて新しく、危険な問題です。

(なし)

○ 毛利彰男委員長

ありがとうございます。じゃ、そういう形で議会運営委員会のほうには報告をさせていただきたいと思います。

それから、最後の、この前に総合会館で行った総務常任委員会議会報告会でのアンケートですね。これがお手元にあります。ちょっとお目通しをいただきまして、ご意見についても何か、ちょっとお目通しいただいて、ご意見があればいただきたいと思いますが。

防災ラジオが、聴覚障害者の方から、本当に現場の切実な思いがご意見として出されているなというふうには思いますけれども。それと、やっぱり参加者が少ないということ、それから、委員会報告の時間短縮ですか、こういうことも指摘はいただいております。

何分非常に少ないので、これ、ずっとやってきて、大体これを見ていただいたら同じように、1ページ目にありますように、非常に少ないというのは否めない現実ですので、動員をする方法を考えるのか、あるいは今の方法そのもの自体を考え直すときにあるのか、そこら辺のところは、議会運営委員会のほうでは意見集約をすることになってはいますが、この場でもし、どうだということ、ご意見があれば賜りたいと思いますけれども。

よろしいでしょうか。

○ 中村久雄委員

意見やないんですけど、このアンケートの2枚目の3番ですけど、これ、性別不明ってどういうことやったんやろうと思って。非常に失礼……。全然わからなかったんやろか。

○ 栗田議会事務局主事

事務局でございます。

アンケートの欄に、男性、女性という性別に丸を振るところがございますけれども、それに記載がなかったということでございます。

○ 石川善己委員

シティ・ミーティングに出ている、毎回というか、最近思うんですけど、やっぱりどの委員会も、お見えになる方というのが固定化をしてきているなということを感じています。

その中で、やっぱり一言、二言、言いたい方ばかりがお見えになるのかなというのが実感でして、ああいう形のシティ・ミーティングであるならば、議会報告会と分けて、年に1回とかという形でシティ・ミーティングをやって、議会報告会は議会報告会だけで4常任委員会を、日を分けて、ここにも、どうしても同じ日にやられると一つの会場しか行けないというお声もあるので、4回なら4回で、4常任委員会が別の日にやって、もう議会報告会だけにしてしまっただけで、シティ・ミーティングの日というのを例えば年に1回とか2回にして、例えば代表者会議の皆さんとか議会運営委員会の皆さんとか、あるいはシティ・ミーティング用のとか、会派で議員さんを選んでもらって、1回とか2回に絞り込んでもいいのかなと。

本当に来ていただいて、声を聞かせていただきたい方が、現状であまり来ていただけないのかなと、いつもやっぱり同じ方やなというのを感じるものですから、そのあたりを、議会運営委員会でも考えていただけたらいいのかなって、勝手な意見をちょっと感じたものですから。

○ 毛利彰男委員長

ありがとうございます。

だから、動員の工夫じゃなくて、やっぱり持ち方自体を、分離するとか、シティ・ミーティングの充実を図るとかという、根本的なところをもう一度考えたかどうかというご意見だというふうに賜りましたので。ありがとうございます。

ほか、よろしいでしょうか。

(なし)

#### ○ 毛利彰男委員長

大体みなさん、そういうふうに思っていらっしゃると思うんですけどね。中には、もうそんなものは必要ないやないかという否定論まで、ちょっと最近聞こえてくるもので。

ありがとうございました。

それじゃ、一応きょうのところは、こういう形にしたいと思います。

最後に、挨拶をさせていただきます。

本当に1年間ご指導いただきまして、円滑な委員会運営ができましたことを重ねて感謝申し上げたいと思います。とても素晴らしいご指導をいただける、頭脳明晰でユーモアもあり、そして、すてきな話術もございまして、いい、素晴らしい総務常任委員会だったなというふうに私は思っています。いろいろ学ばせていただくことがたくさんございました。本当にありがとうございました。

また今年度、新しい年になって別れても、皆様の気持ちは決して忘れることはございませんので、どうもありがとうございました。

副委員長さんも、どうぞ一言。

#### ○ 伊藤嗣也副委員長

まことにありがとうございました。

これだけでもう、一言で結構です。

#### ○ 毛利彰男委員長

じゃ、これで終わります。どうも1年間ありがとうございました。お世話になりました。ありがとうございました。

1 3 : 4 1 閉議